

事業所自己評価表（放課後等デイサービス）

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		国の基準に基づいた設備と空間を整備しております。また、常時整理整頓を心がけ、利用児の特性や活動内容によってスペースの工夫を行っております。
	2	職員の配置数は適切であるか	○		国の基準に基づいた職員配置を行っております。移乗や入浴支援等介助者数を要する場面では適宜声かけを行い安全に努めております。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○		スロープ、バリアフリー、通路の幅等、利用児の特性を考慮した設計となっております。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○		業務や勤務状況により全員参加の会議実施は難しいですが、事前に検討内容を提示し参加できない職員からは書面にて意見をもらい、会議には全職員の意見が反映されるように取り組んでおります。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		アンケートに寄せられたご意見やご要望に関して、職員間で話し合いを設け改善に努めております。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	○		利用者へはお便りにて配布し、またホームページでも公開しております。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○	現時点では、第三者による外部評価は実施しておりません。
適切な支援の提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		月1回、施設内研修を実施しております。コロナ禍ではありませんが、施設外研修へもオンライン研修等を利用し参加しております。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		保護者の意向とサービス利用等計画書の内容を踏まえ、情報を整理したうえで計画立案を実施しております。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○	必要に応じて、病院等で実施した発達検査の結果を依頼し利用しておりますが、必ずしも全利用児に使用はしていません。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		毎月チーム全体で活動テーマと、担当リーダーを話し合い、具体的な内容は担当リーダーが中心に計画を立案しております。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		月の活動一覧表を作成し、様々な活動を経験できるよう考え、同じような活動が続かないように取り組んでおります。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○		集団活動、リハビリ、生活支援と1日のスケジュールを利用毎に調整し細やかな支援になるよう取り組んでおります。長期休暇時は午前中に集団活動に取り組み、午後からリハビリや生活支援を行っております。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		個別と集団を組み合わせた計画書を作成しております。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		前日までのエピソードや注意点を含む申し送り書を受け持ちが利用毎に記入するとともに、活動計画書やタイムスケジュールを作成しており、勤務に入る前等に各自確認できるシステムを取り入れている。また、担当リーダーを決めているので不明点や確認事項は支援前にリーダーに確認を実施して支援しております。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○	業務等の都合により職員が集まって実施する打ち合わせは行えていませんが、振り返りや気づきは申し送り書を利用し全職員で情報共有は図れております。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		今年度は個別支援計画に沿った利用児毎の記録用紙を作成しました。それに伴い、記録を含む振り返りや検証も行いやすくなっています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		3か月から半年に1回のペースでモニタリングを行うとともに、児童発達支援管理責任者を中心に支援の見直しも実施しております。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○		実施しております。

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○	児童発達支援管理責任者を中心に、必要に応じて利用児の受け持ちが参加しております。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○	学校送迎時を利用し、毎回実施しております。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○	年1回の主治医に指示書内容確認を依頼し指示を仰いでおります。 また、緊急時は嘱託医や主治医に連絡できるよう連絡体制を整えております。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○	就学に伴い、当施設利用者の利用施設が増える場合は、各職種で療育報告書を作成しております。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○	上記同様、各職種による療育報告書の作成を実施しております。また、必要時は電話等での連携を行っております。
	25	他の児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○	コロナ禍であるため今年度は控えておりました。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○	上段同様、今年度はコロナ禍であるため控えておりました。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○	オンライン等を利用し、可能な範囲で参加しております。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○	送迎時や定期的なモニタリングを利用し、共通理解を図っております。
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○	利用されているお子様が重症心身障害児を主としておりますので、ペアレント・トレーニングの実施は行っておりません。上段にも記載しましたが、送迎時を利用し、共通認識を図るとともに、必要時は助言・相談を行っております。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○	利用開始時に実施しております。開始以降に変更があった場合は保護者会開催し説明を行ったり、お便りを配布し不明な点には適宜説明を実施しております。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○	29にも記載しましたが、送迎時等を利用し、適宜対応しております。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○	今年度はコロナ禍であったため、全体での保護者会実施はできておりませんが、各部門少人数での実施は数回行えました。また、保護者からの相談を受け、個人的なつながりを作るお手伝い等は実施できております。
	33	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○	児童発達支援管理責任者が基本的な窓口となり、今年度からは質向上目的のために新たにCCOを設けました。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○	毎月、月末にホームページにて子供たちの様子や療育内容を発信しております。また、月初めには1か月の目標や活動内容をお便りにして配布しております。
	35	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	○	各自注意しております。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○	言語を取得している利用児は少ないのですが、表情ジェスチャー等で伝えてくれますので、新しく使用するジェスチャー等は送り書に記入し、全職員への周知を図っております。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○	毎年1回、秋まつりを実施しておりましたがコロナ禍のため2年程実施しておりません。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○	緊急時対応マニュアル、感染症対応マニュアルは作成されているが防犯マニュアルは未作成。マニュアルに変更があった際は勉強会を開き周知を図っているが定期的な訓練は実施できていない。今後計画していきたいと思っております。
	38	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○	年2回実施しております。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○	全職員、年1回必ず施設内研修に参加しております。

非常時等の対応	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○	バギーや車椅子、座位保持椅子等ベルトを使用する場面が多くみられるため、定期的に保護者へ説明し同意書作成も行っております。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○	現在対象となる利用児はいないが、年1回変更がないか確認を行っております。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○	ヒヤリハット報告書を作成し、全職員への周知を図っております。